

毎金曜夜7時
市民館3階
西成区藤之宮屋敷2-5-23
釜崎解放会館3階 釜崎
釜崎夜間学校

みんなで つくろう
みんなの 会館
三人よれば 何とかの知恵

夜間学校二週入

ひさしぶりに...

夜間学校です!!

！仲間意識について！

「二ぶん」と長いこと休んでいたよひな気がこみます。もう忘れられたおそれもありませんが、ボチボチ思い出してもらえよひやせていきたいと思います。さて、ひさしぶりの夜間学校は、「仲間意識」について話し合ってみたいと考えています。

マフレが六千二百円にあがって以後、手帳を新しくこしらえた仲間が急増してゐる。以前から釜で働いていたけれども、今まで手帳をこしらえていなかった仲間が新しく手帳をこしらえはじめたせいもあるが、最近釜に来た人がドンドン手帳

在日朝鮮人・韓国人の指紋押なつ拒否断固支持！

定住外国人に市民権を

「こしらえてゐることもある」と思ひ。中には混り人もいふようだが、ようするに釜に人が増えてゐるといふことだ。今まで日雇いでなかつた人が釜に働きに来ており、住んでゐる。釜崎の日雇労働者のほとんどは、どのくらいか、今年できたのかは別に、そして、来て何年になるかは別に、釜に来るまでには様々な仕事、生活を経験してきてゐる。だから、人が新しく入ってくることは、何の不思議

なこともないし、ものめずらしいことではないと思ひ。仕事量との関係でいえば、仕事の少ない時に、人が増えるのは、いさゝか弱るような気がするが、「仕事よこせ」の闘争を頑張るしかない。ただひとつ心配なことは、少くづつ人が増える分にはあまり影響はないが、急に人が増えること、街のフンイキやセンターでのフンイキ、仲間意識の持ち方などがかわってくることだ。一九八三年、さくら三

年首に、百五人の仲間から釜に
来て何年になるかを聞いた結果
は、釜に来て十四、五年とい
うのが平均であった。

十年以上も釜ヶ崎で日雇いを
している。釜に来る前にどの
ような生活をしてきたかにか
わらず、同じ日雇いをしている
者に対して、仲間意識をもつよ
うになる。

同じ単身者、ドヤ住まいで、
人夫出くをとうして仕事を行か
ざるをえない、常にアブレと結
が切れない、会社勤めの人間や
主婦などからは変な目でみられ
る。そのような共通体験の積み
重ねが仲間意識の基盤となる。

もつとも、仲間意識は常に
意識されておらず、何かの場面
に出会ったときに、表面化する。
たとえば、朝のセンターで、
人夫出くを追求する仲間の大き

な声があれば、そのまわりを支
援の仲間の輪ができる。

そのような仲間意識は以前か
らうすれつつあるという声もあ
るが、釜の労働者の人口が急激
減すれば、一時期のことだと思
うが、その傾向にいきおいがづ
く恐れがある。

山谷はいま...

右翼・暴力団との闘いは続く

山谷の仲間をくいものにしよ
うとして山谷に登場した右翼・
暴力団との闘いは続けられてい
る。

三月十六日の右翼・暴力団に
射殺された山岡さんの人形葬に
おいて、機動隊の無法な暴力に
よって、三十名ほどのぼる仲間
がラチされたが、それを知った
右翼・暴力団は、今こそ山谷争

人が増えることだけでな
く、今や就労が飯場中心に
なりつつあることも、仲間
意識が変わる要素の一つだ
と思う。

飯場求人はい前からあ
ったのだから、変化はない
はずと思えるが、個室が増

議団こつぶす好機であるこ
考えたのか、連日、十名以
上が一帯に手にバットや木
刀を持ち、アキビンを投げ
ながら、山谷争議団の事務
所に襲撃をかけた。

同時に、酒をふるまっ
り、五百円玉をバラまいた
りして、ハゲ取りをおこな
ありとく。

え、現金求人との比率が変わるこ
とによつて、仲間全体のフンイキ
はな人からの影響を受けるのでは
ないだろうか。

ドヤの「高級化」と値上りも影
響を及ぼすものの一つだろう。
さて、今、釜ヶ崎は変わりつつ
あるのだろうか。その方向は...

しかし、山谷の労働者は、誰が
自分たちの味方なのかを良く知っ
ている。
四月に入つて、玉姫職安でフイ
を焚いた争議団メンバーが、頭
から血を流して倒れたのを見た仲
間たちは、右翼・暴力団が拠点と
していた喫茶店に投石を開始し、
追いつめられた右翼・暴力団は、
屋根の上に逃げあがったのだ。

しかし、警察の保護のもと、右
翼・暴力団はまだ一定の力を持っ
ており、緊迫した事態は、今日も
続いている。